

住民主体のまちづくり

No.18 2015. 5

編集発行：車尾まちづくり推進会議 事務局

■ 安心・安全部門の中核組織を設置

車尾の自治会又は自主防災組織および安心・安全に関する団体同士の連携を高め、お互いの連絡調整を図ることにより、車尾の防災安全体制の充実強化に役立つことを目的とする組織「車尾地区防災安全推進協議会」（以下「協議会」という）4月28日に立ち上げました。この協議会は、以下の事業を企画して実施します。

- (1) 防災安全に関する住民への普及・啓発に関すること。
- (2) 防災安全訓練に関すること。
- (3) 自主防災活動の充実強化に関すること。
- (4) 自治会又は自主防災組織相互の連絡調整に関すること。
- (5) その他地域防災安全の向上に役立つこと。

また協議会に幹事会を設け、総会に付議する案件に関すること、協議会の運営上特に必要なことなどを審議します。



■ 地域づくりの調整的組織を設置

4月より事業の実施に向けて、「たよりNo.16」で示しました各部門の事業企画を作成していきませんが、より効果的に円滑に実施されるよう助言し、各部門間や他の関係機関との調整連絡を行うこと、そして住民への広報を目的とした「車尾まちづくり推進会議」（以下「推進会議」という）を5月8日設置しました。これにより、車尾における地域づくりが総合的・計画的・発展的に進んでいくことができると思います。

推進会議の設置により、これまでの部門は推進会議の専門部として「防災安全部」「福祉部」「健

康部」「環境部」「子育て部」として、また新たに「文化体育部」を設けました。この6つの専門部の役割は、以下のようなものです。

- (1) 文化体育部は、地域の文化の継承発展及び住民の体力向上に関することに取り組みます。
- (2) 防災安全部は、地域における住民の防災安全環境の向上に関すること、主に防災安全推進協議会が企画運営します。
- (3) 福祉部は、住民の福祉の向上に関すること、主に社会福祉協議会が企画運営します。
- (4) 健康部は、住民の健康増進に関すること、主に保健推進委員会が企画運営します。
- (5) 環境部は、地域の生活環境の改善及び美化運動の推進に関すること、主に環境をよくする会が企画運営します。
- (6) 子育て部は、地域の子育て環境の改善に関すること、主に青少年育成会が企画運営します。

■ 年度初めの事業として、健康ウォークを実施

日常で気軽に取り組めるウォーキングによる健康づくりと車尾の魅力再発見のきっかけづくりを目的として、前述の健康部が企画運営します。

おたのしみの参加賞もあり、自治会の回覧や公民館たよりで確認してください。日時は6月7日（日）9時に公民館集合です。コースは、

公民館 → だらドラパーク → 公民館

のおよそ4kmです。だらドラパークでは、めったに経験できない市民球場のマウンド、陸上競技場のフィールド、総合体育館のフロアなど各種競技施設に立つことができます。

